

ASNITE-R フレキシブルな認定範囲における生産品目一覧表

改訂日：2025 年 11 月 1 日

品質保証責任者



本リストに記載する品目は ASNITE-R 認定範囲で生産できる (ASNITE-R 認定シンボル付認証書を発行できる) 標準物質の一覧である。

標準物質の種別 ： 認証標準物質

- 値付けされる特性 ： 濃度 (無機・単一)

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)		値付け技術		
1	イットリウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上		キレート滴定法		
2	セリウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		ICP-OES 法		
3	ネオジム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
4	テルビウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上		キレート滴定法		
5	ルテチウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
6	コバルト標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上		ICP-OES 法		
7	カルシウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上		キレート滴定法		
8	マンガン標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
9	マグネシウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
10	鉛標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上		ICP-OES 法		
11	アルミニウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
12	銅標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
13	ニッケル標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
14	カドミウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上		ICP-OES 法		
15	すず標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
16	亜鉛標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
17	エルビウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		キレート滴定法		
18	バナジウム標準液	1000 mg/L	5mg/kg 以上		ICP-OES 法		
19	りん標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上		ICP-OES 法		
20	銀標準機	1000 mg/L	5mg/kg 以上		ICP-OES 法		
21	イッテルビウム標準液	1000 mg/L	5mg/kg 以上		ICP-OES 法		
22	鉄標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上		ICP-OES 法		
23	水銀標準液	1000 mg/L	14mg/kg 以上		ICP-OES 法		
根拠文書		JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)				文書№	—
起案部署		東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01	

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
24	金標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
25	ナトリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
26	カリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
27	セレン標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
28	硫黄標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
29	ジルコニウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
30	白金標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
31	インジウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
32	ランタン標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法
33	ユウロピウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
34	ガリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
35	ビスマス標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
36	ひ素標準液	1000 mg/L	10mg/kg 以上	ICP-OES 法
37	バリウム標準液	1000 mg/L	13mg/kg 以上	ICP-OES 法
38	モリブデン標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法
39	クロム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
40	アンチモン標準液	1000 mg/L	14mg/kg 以上	ICP-OES 法
41	ストロンチウム標準液	1000 mg/L	12mg/kg 以上	ICP-OES 法
42	ほう素標準液	1000 mg/L	9mg/kg 以上	ICP-OES 法
43	プラセオジウム標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
44	ロジウム標準液	1000 mg/L	11mg/kg 以上	ICP-OES 法
45	リチウム標準液	1000 mg/L	9mg/kg 以上	ICP-OES 法
46	ガドリニウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法
47	セシウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
48	ジスプロジウム標準液	1000 mg/L	8mg/kg 以上	ICP-OES 法
49	ルビジウム標準液	1000 mg/L	10mg/kg 以上	ICP-OES 法
50	ホルミウム標準液	1000 mg/L	9mg/kg 以上	ICP-OES 法
51	スカンジウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
52	ベリリウム標準液	1000 mg/L	7mg/kg 以上	ICP-OES 法
53	サマリウム標準液	1000 mg/L	6mg/kg 以上	ICP-OES 法

根拠文書	JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)	文書№	—
起案部署	東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08
		改訂日	2025.04.01

・ 値付けされる特性 : 濃度(無機・混合)

No.	特性名(濃度)		特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※ ¹ (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用	Ni	200mg/L	4mg/L 以上	質量比混合法
		V	100mg/L	1mg/L 以上	
		Co	50.0mg/L	0.4mg/L 以上	
		As	15.0mg/L	0.1mg/L 以上	
		Cd	5.00mg/L	0.06mg/L 以上	
		Pb	5.00mg/L	0.04mg/L 以上	

・ 値付けされる特性 : 濃度(有機・単一)

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※ ¹ (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	DSS-d ₆ 標準液	500.0mg/L	0.03% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)

・ 値付けされる特性 : 純度

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※ ¹ (信頼の水準約 95%)	値付け技術
1	イマズスルフロン	97.0% 以上	0.6% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
2	ジメトエート	98.0% 以上	0.6% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
3	ピリメタニル	97.0% 以上	0.6% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
4	ビフェントリン	98.0% 以上	1.3% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
5	イソキサチオン	96.0% 以上	1.0% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
6	エトフェンプロックス	97.0% 以上	1.0% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
7	イマザリル	98.0% 以上	1.7% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
8	イプロジオン	98.0% 以上	1.0% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
9	ビンクロゾリン	98.0% 以上	1.6% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
10	EPN	97.0% 以上	1.0% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
11	cis-ペルメトリン	98.0% 以上	1.6% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
12	プロシミドン	98.0% 以上	1.4% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
13	フサライド	97.0% 以上	1.5% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
14	アセフェート	98.0% 以上	1.4% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
15	プロベナゾール	98.0% 以上	0.9% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
16	アラクロール	98.0% 以上	1.3% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)
17	チウラム	98.0% 以上	0.9% 以上	核磁気共鳴法(¹ H)

根拠文書	JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)			文書No	—
起案部署	東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01

No.	特性名(濃度)	特性値の範囲	拡張不確かさの範囲※1 (信頼の水準約 95%)	値付け技術
18	trans-ペルメトリン	98.0%以上	1.4%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
19	アセタミプリド	98.0%以上	1.3%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
20	アクリナトリン	98.0%以上	1.3%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
21	ジノテフラン	97.0%以上	1.6%以上	核磁気共鳴法(¹ H)
22	D-セリン	98.0%以上	2.3%以上	核磁気共鳴法(¹ H)

※1 %による表記は値付け濃度に対する相対値である。

根拠文書	JCSS・ASNITE 品質マニュアル(第 24 版)			文書№	—
起案部署	東京工場品質管理部	制定日	2011.07.08	改訂日	2025.04.01